

No.116
2016.12

水道だより

問い合わせ 甲府市上下水道局 TEL (228) 3311(代)
FAX (228) 3773
<http://www.water.kofu.yamanashi.jp/>

水道管の冬支度はお早めに！ 気温マイナス4℃以下は危険

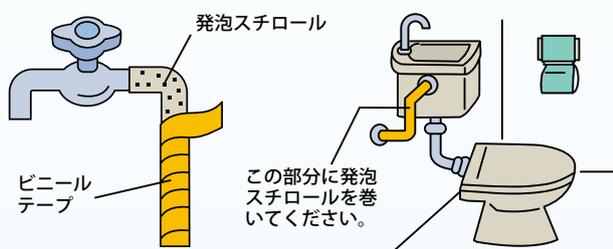
気温がマイナス4℃以下になると、水道管の水が凍って出なくなったり、水道管が破裂する恐れがあります。早めに水道管の冬支度をお願いします。

☎サービスセンター…☎(228) 3311

凍結から水道管を守るには

▶水道管を保温する

屋外にある水道管は、発泡スチロール・毛布などを巻いて防寒してください。また、室内でもトイレや洗面所の水道管は凍結や破裂が生じやすい場所なので防寒対策をしましょう。



▶給湯機器にも防寒対策をする

給湯器や給湯配管も、凍結・破裂する場合があります。水抜きをするなど防寒対策をしましょう。※市販の保温材や電気式の保温材も有効です。給湯機器の防寒について不明な点は、販売店またはメーカーに直接お問い合わせください

▶水抜きをする

水抜き栓は、水道管の凍結防止に有効な手段です。夜間や長期間水道を使用しない時は、水抜きをしておきましょう。水抜きをする時は、水抜き栓バルブ(不凍栓)を右いっぱい回してください。※水抜き栓バルブは、開・閉ともいっぱい止まるまで回さないと漏水する恐れがあります



▶水を出しておく

水抜き栓がない場合や、翌朝特に冷え込みが予想される時は、蛇口から少量の水(箸の太さくらい)を出しておくのも凍結防止に有効な手段です。

水道管が凍結した時は

自然に溶けるのを待つか、蛇口にタオルをかぶせ、ぬるま湯をゆっくりかけて温めてください。熱湯を一気かけると、蛇口や水道管を傷めるだけでなく、やけどなど思わぬケガをする場合があります。

また、凍った状態で無理に蛇口を回したりすると、パッキンや蛇口などが破損することがあるので注意しましょう。

水道管が破裂した時や上記の方法で解凍できない場合は、下記まで修理を依頼してください(修理費は自己負担)。

◎最寄りの指定給水装置工事事業者〔上下水道局ホームページ(<http://www.water.kofu.yamanashi.jp/>)に掲載]または甲府市管工事協同組合(☎(228) 8851)

※水道管が破裂してしまった時は、止水栓または水抜き栓で水を止めてください

自分でできる漏水チェック

漏水を早期発見するために、定期的に水道メーターの確認をし、漏水の被害を最小限におさめましょう。

漏水をしていると…

- 水道使用量が増加し、水道料金が高くなります。
- 床下などの漏水は、家や家財を傷めます。

漏水の調査方法

- ①すべての蛇口を閉める
- ②メーター内のパイロットの動きを確認する

※パイロットが動いている(右回り)場合は漏水の疑いがあります



【漏水箇所がわかっている場合】最寄りの指定給水装置工事事業者または甲府市管工事協同組合へ修理を依頼してください(修理費は自己負担)。

【漏水箇所がわからない場合】サービスセンターで調査にうかがいますので、ご相談ください(調査費は無料)。

☎サービスセンター…☎(228) 3311